

7. Let's find our favorite food

好きな食べ物を当てよう

目標：To 不定詞を使って、理由や特徴を説明しながら好きな食べ物を紹介できるようにになる。

対象：高校1年生

時間：25分

準備：ワークシート、タイマー

このタスクの進め方

○Pre-task

1. 各人物が食べたいと思うスイーツの特徴に合うものに○を書く。
2. Step 1 の登場人物が話す好きなスイーツを選択肢から1つ推測し、ペアで会話を通して確認しあう。
3. To 不定詞の3用法の訳し方を確認し、違いに気づかせる。

○Task

1. ペアを作り、各生徒に選択肢から1つ選ばせ、好きな食べ物の絵を描かせる。
2. Recording した教師同士の Model dialog を見せ、生徒に会話の見本を見せる。
3. 3つの異なる To 不定詞に注目をさせた上で、生徒が事前に選んだ好きな食べ物の特徴や理由を To 不定詞の用法のうち2つを用いて、2文書かせる。

(深谷太陽)

4. それを用いて、好きな食べ物を相手に推測させるクイズを行う。この時、Conversation Strategies を使うことを意識させる。

A: Hello, how are you?

B: I'm (good/great/sleepy). How about you?

A: I'm (good/great/sleepy). I will give you a quiz. Please guess my favorite dish (料理) .

B: Okay, let's try!

A: I like **to make** it. I love something gorgeous (豪華な) **to eat** with some fruits. I cut it **to give** a piece of it to my friends.

B: Um... the answer is Birthday cake?

A: You are correct!! Okay, please give me a quiz!

B: (Take turns)